

【Ⅱ問17 現在利用してる機関で教育を受けるためにどこで情報を得たか】

- ・近所ともだち（先に入園している保ゴ者）（肢体不自由、6歳）
- ・区役所の保健師さんが調べてくれた（視覚障害、3歳）
- ・知人から紹介された（視覚障害、5歳）
- ・知人の紹介（視覚障害、6歳）
- ・保護者も通学の経験がある。（聴覚障害、4歳）
- ・TV（聴覚障害、5歳）
- ・知人からの紹介（発達障害、5歳）
- ・町役場（発達障害、11歳）

【Ⅱ問18 現在教育を受けるために利用してる機関以外に利用している機関】

- ・ナシ（肢体不自由、82歳）
- ・〇〇音楽スクール（視覚障害、4歳）
- ・児童デイサービス（視覚障害、5歳）
- ・児童相談センター（聴覚障害、4歳）
- ・小児科医院での発達カウンセリング（発達障害、5歳）
- ・〇〇園（発達障害、11歳）

【Ⅱ問18-2 入所施設種名】

- ・精神障害者施設（精神障害、38歳）
- ・〇〇園（発達障害、11歳）

【Ⅱ問24 特別支援教育コーディネーターに相談しない理由】

- ・小学部の先生なので、相談できないのでは？とコーディネーターの役割は、外部に出ている（普通小へ行っている子供）子供たちの相談、支援をしていると聞いているので、自分達が相談できるとは思っていなかった。（視覚障害、6歳）
- ・いるかわからないから（重複障害、6歳）
- ・何もわかりませんからと学校から言われた（重複障害、14歳）

【Ⅱ問28 教育を受けていない理由】

- ・過去に訪問教育（中等部）を受けたから（その他、44歳）
- ・養護学校に通学しているから（肢体不自由、11歳）
- ・成人しているから（肢体不自由、33歳）
- ・高齢者です（肢体不自由、68歳）
- ・成人後障害をもった（肢体不自由）
- ・受け入れてもらえなかった（重複障害、2歳）
- ・通園なので施設必要ない（重複障害、5歳）
- ・初めは受け入れてくれた。幼稚園があったが対応が悪く途中で退園した。（重複障害、7歳）
- ・必要とされなかった為（重複障害、12歳）
- ・大人だから（重複障害、22歳）

- ・卒業した（重複障害、34歳）
- ・昔かしは、情報とかがなかったから（知的障害、36歳）
- ・空がなく受け入れてもらえなかったから（聴覚障害、4歳）
- ・2才なので入園を考えていません。（難病、2歳）
- ・2年保育で入園させようと考えているから。（発達障害、3歳）
- ・保育所に入所しているため（発達障害、5歳）
- ・年令的に該当しない（発達障害、46歳）
- ・年少のため（盲ろう、2歳）
- ・幼稚部に入園する年齢に達していない為。ただし、特別支援学校の育児学部には参加させて頂いています。（盲ろう、2歳）

【Ⅱ問29 小学校段階ではどのような学校に就学したいと考えているか】

- ・その時の状況で選びたい（肢体不自由、31歳）
- ・小、中は義務教育で高校は商業校（肢体不自由、68歳）
- ・ナシ（肢体不自由、82歳）
- ・盲学校（視覚障害、6歳）
- ・答えようがない（視覚障害、60歳）
- ・なし（重複障害、22歳）
- ・通常学級に入り、専門員を配置していただきたい（発達障害、4歳）

【Ⅱ問30 問29で選んだ学校をを希望する理由】

- ・通学が不可能なため訪問教育の方法しかないため（その他、44歳）
- ・地域の小学校に断われたから（肢体不自由、16歳）
- ・今まで特殊な社会にいたため普通の社会を一度は経験させたい。（視覚障害、6歳）
- ・同級生の障害者に対する理解が深まり、ナーマライゼーションへの基盤が出るから（視覚障害、73歳）
- ・他に行く所がない（重複障害、10歳）
- ・障害が有るからと、違う学校に行かされる事が理解出来ない。（重複障害、14歳）
- ・様々な子どもがいてあたりまえ、お互いに支え合う（重複障害、20歳）
- ・なし（重複障害、22歳）
- ・その子にあった指導が受けれるから（知的障害、5歳）
- ・地域の学校にが、受け入れてくれなかった。親の希望は伝えた。（知的障害、6歳）
- ・以前、小学校の特別支援学級に通っていたが、教師の対応がとても悪かった。（知的障害、10歳）
- ・理由はありません（知的障害、13歳）
- ・地域の学校だから（難病、6歳）
- ・通常学級で断われたため（難病、9歳）
- ・いずれ社会に出るので健康な人の中でのマナー、モラルを養ってほしい（難病、30歳）
- ・まだどこまで成長出来るか解らないし、できる限り正常であってほしいと願うから。（発達障害、3歳）